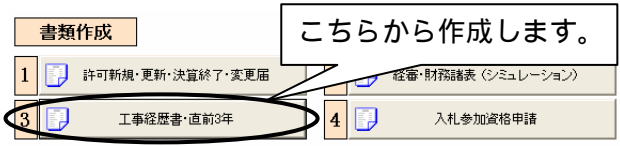


<ご入力時の注意 : 福島県入札用工事経歴書>

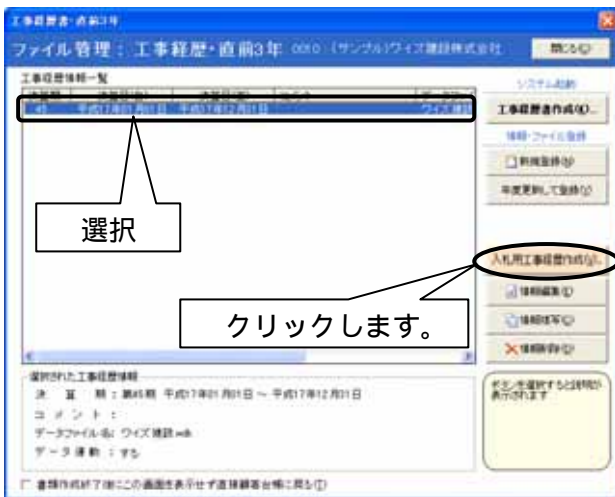
福島県独自の 18 業種で印刷いただく場合と 28 業種で印刷いただく際の操作方法について

- 福島県独自の 18 業種で印刷する場合 -

決算変更届用に作成した工事経歴書を利用します。



1. 決算変更届用に作成いただいた工事経歴書データを選択し、「入札用工事経歴作成」ボタンをクリックします。

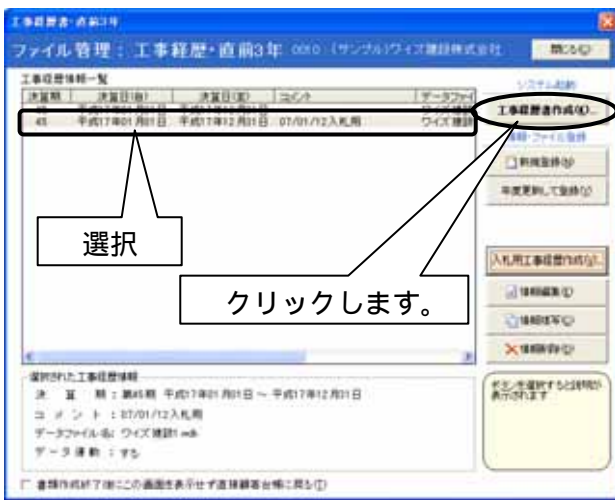


選択

クリックします。

2. 福島県の入札用工事経歴データが作成されます。(入札用工事経歴データは、コメント欄に「日付+入札用」と表示されます。)

3. 福島県の入札用工事経歴データを選択し、「工事経歴書作成」ボタンをクリックします。



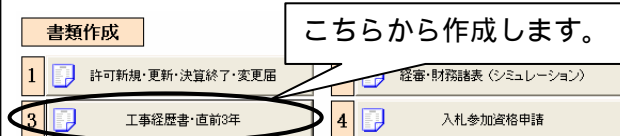
選択

クリックします。

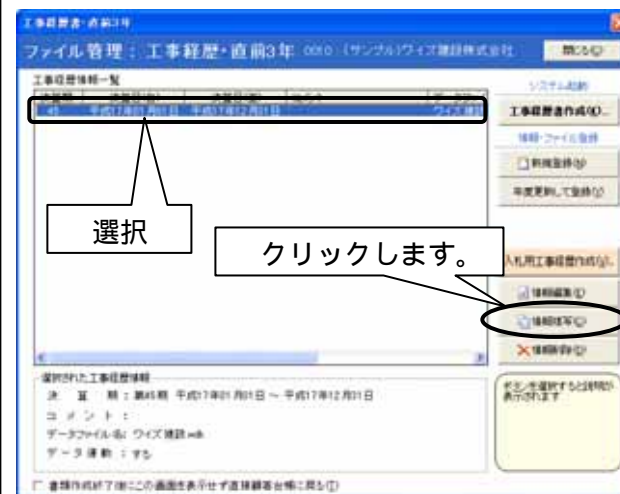
- 28 業種で印刷する場合 -

決算変更届用に作成した工事経歴書を利用します。

決算変更届用に作成した工事経歴書データを複製して入札用データを作成いただくことをお勧めします。



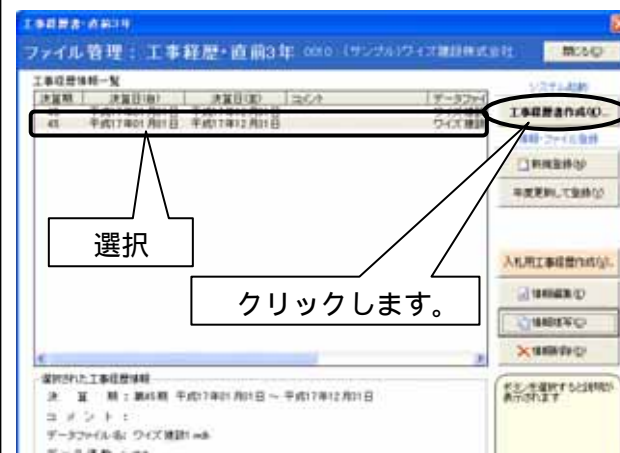
1. 決算変更届用に作成いただいた工事経歴書データを選択し、「情報複製」ボタンをクリックします。



選択

クリックします。

2. 工事経歴データが複製されます。(コメント欄に「市町村入札用」等を記載しておくことで便利です。)



選択

クリックします。

4. 『建設工事の種別』を設定します。

「とび・土工・コンクリート」などを一般土木工事や建築工事などに振り分けます。

番号	建設工事の種類	他	注文者 (最大全角10文字×3行)	元請・下請の 区別	JV
1	一般土木工事	土木一式			
2	舗装工事	舗装			
3	一般土木工事	とび・土工・コ			
4	一般土木工事	とび・土工・コ			
5	建築工事	とび・土工・コ	長野市長	官公庁元請	平成15年度 地区 山形工
6	一般土木工事	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請	平成15年度

県で定められた基準に沿って、工事種別を設定してください。

5. プレビューボタンをクリックします。

6. 書類の選択画面で「第2号様式 工事経歴書 (福島県入札用)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。

プレビューする書類の選択

どの書類をプレビューするか一覧から選択して、「OK」をクリックしてください。
「書式デザイン」をクリックすると選択している書類のデザイン画面を表示します。

プレビューする書類の候補:

- 【H20.4】様式2号 工事経歴書
- 【H20.4】様式2号 工事経歴書 (工事名欄_幅広タイプ)
- 様式2号 工事経歴書 (記載要領なし)
- 様式2号 工事経歴書 (記載要領なし)
- 様式2号2 工事経歴書 (記載要領なし)
- 様式2号2 工事経歴書 (福島県入札用)
- 第2号様式 工事経歴書 (福島県入札用)
- 第2号様式 工事経歴書 (福島県入札用)

「OK」ボタンをクリックします。

選択

「第2号様式 工事経歴書 (福島県入札用)」を選択するためには、『福島 2008.stk』スタイルが設定されている必要があります。

7. 印刷設定画面で必要事項を設定し、「自動集計印刷プレビュー」ボタンをクリックします。

工事経歴書の印刷設定

印刷期間(〇)
 印刷期間を指定する(〇) |H9/05/01 ~ |H20/04/30
 全ての工事を印刷する(〇) ※この期間に完成年月日が含まれるものを印刷します。工事進行中の案件は印刷されません。

請負代金の額(〇) |税抜き|

印刷する工事種別(〇)
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工
 土木建築電線網POシールド法水消液掘削管井工

実績がないときの記載内容(〇)
 工事実績ございません
 行日に記載する

並べ替え/小計(自動集計のみ有効)
 元請・下請単位で印刷する(〇)
 小計の印刷方法:
 小計無し
 福島県入札用工事経歴書の印刷方法で自動集計します

詳細設定
 巻工・完成年月の書式(例)
 平成18年1月(年男) |
 18年1月(年男) |
 H18.1(レリフト区切)年男男 |
 18.1(レリフト区切)年男男 |

未成工事を印刷する(〇)
 工事経歴書を円単位で印刷する(〇)
 「地上」にチェックをつけた工事の日行を印刷する(〇)

「自動集計印刷プレビュー」

「印刷プレビュー」ボタンをクリックします。

3. 入力画面で、「工事種類」を設定します。

工事種類:土木一式

番号	建設工事の種類	他	注文者 (最大全角10文字×3行)	元請・下請の 区別	工事名 (最大全角18文字×3行)
1	土木一式		長野建設事務所長	官公庁元請	平成15年度 国庫
2	土木一式		長野市長		15年度 国庫
3	土木一式		長野市長		15年度 地す
4	土木一式		長野市長		15年度 農林
5	土木一式		長野建設事務所長	官公庁元請	平成15年度 県庫

工事種類を選択します。

4. 元請・下請別、金額順で並べ替えを行います。

工事種類:土木一式

「並べ替え」ボタンをクリックします

5. 並べ替えの設定を行います。

優先順位1:「官公庁元請・民間元請・下請の区別」+「昇順」を選択します。

優先順位2:「請負代金の額」+「降順」を選択します。

工事経歴データの並べ替え

並べ替えを行う項目を選択してください。

優先順位1: |官公庁元請・民間元請・下請の区別| 昇順 降順

優先順位2: |請負代金の額| 昇順 降順

「OK」ボタンをクリックします。

6. 公共元請計、民間元請計、下請計を設定します。

行挿入ボタンをクリックします。

元請、下請などの区別が切り替わる行番号をクリックします。



行挿入ボタン

8 . 福島県独自の 18 業種毎の工事経歴書が作成されます。

第 1 号様式 (第 1 刷分)
その 1 (市内業者用)

工事経歴書 別付: 1 ~ 別付: 10

業種別: 一般土木工事

氏名	工事名	工事場所のある 都道府県	請負代金の種 (平年) 元請の場合 下請の場合	等工年月	完成予定年月	公・民 関の別
(土木一式工事)						
長野建設事務所長	平成 16 年度 国庫特別交付金一般土木工事	長野県 駒込町	48,360	H24. 8	H26. 11	公 民
長野建設事務所長	平成 15 年度 国庫特別交付金土木工事 (公共施設)	長野県 長野市	15,000	H23. 9	H24. 5	公 民
長野病院	長野病院 駐車場工事 (民間元請)	長野県 中野市	14,325	H24. 4	H24. 9	公 民
土木一式工事計	118,774					公 民
(小計・合算・コンク リート工事)						
長野市長	平成 16 年度 長野県公共下水道事業 幹線管線整備工事	長野県 長野市	89,320	H24. 4	H24. 9	公 民
長野建設事務所長	平成 16 年度 緊急地方道路整備工事	長野県 長野市	16,680	H24. 1	H24. 3	公 民

注記事項
1. 本様式は、本県独自の業種別に作成し、印刷して使用する。2. 下請工事については、業種別ごとに別紙を添付する。3. 工事の種別については「土木一式」を記載すること。
4. 事業費の内訳は、平成 16 年度末現在までの実績を記載する。5. 工事の種別については「土木一式」を記載すること。
6. 事業費の内訳は、平成 16 年度末現在までの実績を記載する。7. 工事の種別については「土木一式」を記載すること。
8. 事業費の内訳は、平成 16 年度末現在までの実績を記載する。9. 工事の種別については「土木一式」を記載すること。
10. 事業費の内訳は、平成 16 年度末現在までの実績を記載する。11. 工事の種別については「土木一式」を記載すること。

7 . 都道府県欄を利用して、「官公庁元請計」等を設定します。

番号	建設工事の種類	注釈 (最大全角10文字×3行)	元請・下請の 区別	JV	工事名 (最大全角10文字×3行)	都道府県	市区町村	配属担当 長名
1	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請		平成 15 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	駒込町	ウイズ 太郎
2	土木一式	長野市長	官公庁元請		平成 16 年度 長野県公共下水道事業 幹線管線整備工事	長野県	長野市	宮下 孝
3	土木一式	長野市長	官公庁元請		平成 15 年度 農村住宅整備工事 地区 山形工区 集落道路整備工事	長野県	長野市	三浦 大助
4	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請		平成 16 年度 緊急地方道路整備工事	長野県	長野市	小山 祥武
5	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請		平成 16 年度 緊急地方道路整備工事	長野県	長野市	香木 久
6	土木一式	北海道地方事務所長	官公庁元請		平成 15 年度 地すべり事業 第 2 工区	北海道	札幌市	小山 祥武
7	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請		平成 15 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	長野市	三浦 大助
8	土木一式	長野市長	官公庁元請		平成 15 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	長野市	宮下 孝
9	土木一式	長野市長	民間元請		長野病院 駐車場工事	長野県	中野市	長谷川 義晴
10	土木一式	北陸建設 (株)	下請		平成 16 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	駒込町	ウイズ 太郎

8 . 6 ~ 7 の手順を応用し、「民間元請計」「下請計」「合計」等を設定し、「合計」ボタンをクリックします。

必要箇所に行を挿入し、「計」項目を設定します。

国庫特別交付金土木工事	長野県	長野市	宮下 孝	48,320
官公庁元請計				
民間元請計	長野県	中野市	長谷川 義晴	14,325
下請計				
合計				118,774

「合計」ボタンをクリックします。

番号	建設工事の種類	注釈 (最大全角10文字×3行)	元請・下請の 区別	JV	工事名 (最大全角10文字×3行)	都道府県	市区町村	配属担当 長名
1	土木一式	長野建設事務所長	官公庁元請		平成 15 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	駒込町	ウイズ 太郎
2	土木一式	長野市長	官公庁元請		平成 16 年度 長野県公共下水道事業 幹線管線整備工事	長野県	長野市	宮下 孝
3	土木一式	長野市長	官公庁元請		平成 15 年度 農村住宅整備工事 地区 山形工区 集落道路整備工事	長野県	長野市	三浦 大助

9 . 合計選択画面で、「表内の選択した計を計算」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリックします。

合計選択画面

合計する種類にチェック

表内の合計計 (金額の額、内訳) を更新 (X)

表内の選択した計を計算 (O)

官公庁元請計

民間元請計

下請計

合計

未成工事、印刷しない工事の計合計にふくまれません。また、請負代金が記入されている場合は、標準の請負代金にて計算されます。

OK キャンセル

チェックをつけます。

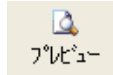
「OK」ボタンをクリックします。

10 . 設定した小計、合計が計算されます。

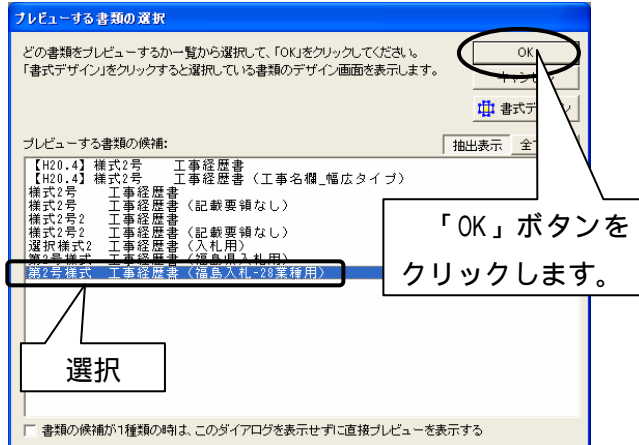
土木一式									118,774
土木一式	長野病院	民間元請	長野病院 駐車場工事	長野県	中野市	長谷川 義晴	14,325		H17/04/11
土木一式		民間元請計					34,320		
土木一式	北陸建設 (株)	下請	平成 16 年度 国庫特別交付金土木工事	長野県	長野市	ウイズ 太郎	13,521		H17/04/11
土木一式		下請計					13,521		
土木一式		合計					118,774		

1 1 . 複数の業種について、業務をされている場合は、3 ~ 1 0 の作業で、他業種についても印刷前の準備を行います。

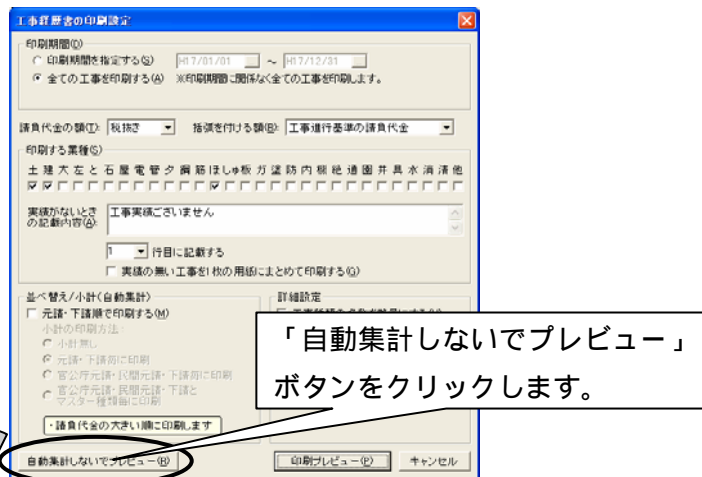
1 2 . 入力準備が終わったら、「プレビュー」ボタンをクリックします。



1 3 . 「プレビューする書類の選択」画面で、『第2号様式 工事経歴書 (福島入札-28 業種用)』を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



1 4 . 「工事経歴書の印刷設定」画面で、『自動集計しないでプレビュー』ボタンをクリックします。



書類が印刷できます。

(工事種別) 土木一式		工事経歴書		1 ~ H17.12		
発注者名	工事名	工事場所のある都道府県	請負代金の額(千円) 元請の場合 下請の	工年月	完成(予定)年月	公共・民間の別
北海道地方事務所長	平成15年度 地すべり事業 第2号工事	北海道 札幌市	25,690	H17. 1	H17. 8	Ⓐ 民
長野建設事務所長	平成15年度 国庫補助建設改良工事	長野県 長野市	25,000	H18. 9	H17. 5	Ⓐ 民
長野市長	平成15年度 国庫補助建設改良工事	長野県 長野市	18,500	H17. 12	H18. 8	Ⓐ 民
		官公庁元請計	305,261			公 民
長野病院	長野病院 駐車場工事	長野県 長野市	38,825	H17. 8	H17. 9	公 民
		民間元請計	38,825			公 民
北陸鉄道(株)	平成16年度 国庫補助改良工事	長野県 長野市	19,521	H17. 10	H17. 12	公 民
		下請計	19,521			公 民
		合計	355,807			公 民

注記上の注意
 1 発注する工事種別ごとに区分し、別表に作成すること。
 2 下請工事については、発注者の欄に記録業者名を、工事名の欄に下請工事名を記録すること。
 3 事業年度(発注者または発注者の名称)と異なる年度(工事年度)に発注された工事(発注者名)については未発注工事名を、() について記入すること。
 4 許可業種に対応した建設工事ごとに、公共建設工事、民間建設工事、民間下請工事、その他小規模工事の順に各小計を行って記録し、営業年度ごとに当該建設工事の完成工事高の合計を記録すること。
 5 工事種別ごとに完成工事高に区分集計を必ず行うこと。